気象庁
Japan Meteorological Agency

報　道　発　表

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

令和８年 11 月 27 日
総　務　部　企　画　課

線状降水帯予測精度向上ワーキンググループ（第 12 回会合）の開催について

線状降水帯の予測精度向上に向け、大学や研究機関の有識者の協力を得て最新の研究の知見を取り入るため、線状降水帯予測精度向上ワーキンググループ（第 12 回会合）を 12 月４日（金）に開催します。

1. 日時　　令和８年 12 月４日（金）10 時 00 分～12 時 00 分
2. 場所　　気象庁７階防災会議室　及び　オンライン会議
3. 議題（予定）
   - 線状降水帯の予測精度向上に向けた取組の進捗状況について
   - 線状降水帯の予測精度向上に向けた学官連携の方策について
   - その他
4. ワーキンググループ委員　　別紙のとおり
5. 当日の傍聴・取材について
   - オンラインで傍聴可能です。傍聴を希望される方は、12 月２日（水）17 時までに、以下に記載の URL のフォームに登録または下記問合せ先までお申込みください。傍聴の方法は、お申込みいただいた方に別途ご連絡いたします。
   - https://forms.cloud.microsoft/r/t851LzY49P
   - 写真・映像等のカメラ撮影は、冒頭のみ可とさせていただきます。
     カメラ撮影を希望される方は、12 月３日（木）15 時までに、下記問い合わせ先までお申込みの上、会議開始の 20 分前までに、社名入りの腕章または身分証明書を着用し記者会見室（気象庁２階）にお越しください。
6. その他
   - 本会合終了後、気象庁ホームページにて資料等の公表を予定しています。

＜問合せ先＞
傍聴・会合の内容に関すること
総務部企画課技術開発推進室　金、橋口
電話：03-6758-3900（内線 2230、2232）
カメラ撮影に関すること
総務部総務課広報室　森川
電話：03-6758-3900（内線 2184）

別紙

線状降水帯予測精度向上ワーキンググループ　委員

令和 8 年 11 月現在

	伊藤 耕介	京都大学防災研究所気象・水象災害研究部門 准教授
	伊藤 純至	東北大学理学研究科地球物理学専攻 准教授
	川村 隆一	九州大学理学研究院地球惑星科学部門 名誉教授
○	佐藤 正樹	東京大学大気海洋研究所海洋地球システム研究系 教授
	清水 慎吾	防災科学技術研究所 上席研究員
	出世 ゆかり	防災科学技術研究所 主任研究員
	竹見 哲也	京都大学防災研究所気象・水象災害研究部門 教授
	坪木 和久	名古屋大学宇宙地球環境研究所 教授
	芳村 圭	東京大学生産技術研究所 教授

（五十音順、○は主査）